

アンスピラシオン 取扱説明書

目次

■ ご使用になる前に	1
(安全のため必ずお守りください)	
■ 各部の名称	4
■ 電源とアース	5
■ ワインボトル収納時のご注意	5
■ ワインセラーを稼働させる	6
■ 警告機能	9
■ 収納棚	11
■ 日頃のお手入れについて	12
■ 故障かな?と思ったら	13
■ こんなときには	15
(運搬・停電などに際してのご注意)	
■ 保証とアフターサービス	16
廃棄処分について	
■ 仕様	18



このたびはEuroCaveワインセラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この説明書の内容をよくご理解の上、操作・管理をお願いいたします。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管しておいてください。本書を紛失、または損傷された場合は、速やかに当社またはお買い上げ販売店へご連絡の上、ご請求ください。また、当製品を譲渡されます場合にも、必ず本書を添付されますようお願いいたします。

⚠️ 注意

設置後48時間以内は電源を入れないでください。




※トラックでの搬送時の振動や、搬入時の本機の傾斜により、コンプレッサー内のオイルや冷媒ガスが不安定になっています。正常な冷却運転には、設置後、静止時間をおいてオイルや冷媒ガスを安定させる必要がありますので、設置後48時間たってから電源を入れるようご注意ください。

※備え付けの棚がしっかりと取り付けられているか、フックやレールが外れていないかをご確認ください。







■ご使用になる前に（安全のため必ずお守りください）

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

【表示の説明】

 危険	この表示は「死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの」を示しています。
 警告	
 注意	この表示は「傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの」を示しています。

【図記号の説明】

	絶対に行なわないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	必ず指示に従い行ってください。		絶対に水をかけたりしないでください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		絶対に濡れた手で触れないでください。

⚠ 危険



当製品には冷媒として R600a（イソブタン）を使用しています。このノンフロン天然ガスはオゾン層を破壊せず、地球温暖化への負荷が非常に少ないなど環境適合性に優れておりますが、可燃性の冷媒です。以下の点に十分ご注意ください。

ワインセラーの中で電気機器を使用しない

ワインセラー本体背面の冷媒配管に損傷を見つけたら、火気・電気機器を近づけない、また部屋の窓を開けて換気をする。

※併せて、速やかに当社（ご連絡先は背表紙をご覧ください）へご連絡ください。

可燃性スプレーは近くで使わない

電気接点の火花で引火・火災の原因になります。



ドアにぶらさがらない、引き出し棚に乗らない

セラーが倒れたり、手をはさんでけがをすることがあります。



お子様やペットをワインセラーの棚の上に登らせたり、座らせたり、ぶら下がらせたりしないでください

ワインセラーが傷んだり、転倒し、大けがをする恐れがあります。

警告



ドアには衝撃を与えない

衝撃を与えると、割れる危険があります。特にボトルや棚の出し入れにはご注意ください。



引き出し棚を2枚以上引き出してボトルを並べない

ボトルの入った棚を一度に2枚以上引き出すと、重みで本体転倒の恐れがあります。引き出し棚は、1枚だけ引き出してボトルを入れ、並べ終わったら庫内へ押し戻してから次に並べる棚も同じように1枚だけ引き出して、ボトルを入れてください。



分解したり、修理・改造は絶対にしない

異常動作して、本機の故障、またはけがをすることがあります。



揮発性の引火しやすいものは入れない

ベンジン・化粧品・整髪料は引火爆発の原因になります。



傷んだコードやプラグ、差込がゆるいコンセントは使わない

感電、発火の原因になります。



お子様やペットがワインセラーの中に入って遊んだりしないように気をつけてください

お子様が鍵を閉めてしまわないように、鍵を常にお子様の手の届かないところに保管してください。



異常時(こげ臭いなど)は電源を切り、電源プラグを抜いて使用を中止する

異常のまま運転を続けると、漏電・火災の原因になります。

注意



電源プラグはコードを引っ張って抜かない

コードが傷み、感電・発火の原因になります。



ワイン以外のものを保存しない

厳しい管理が必要な物は、本機では保存できません。



電源プラグは、ほこりをとり、根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、不十分な差込は、発熱発火の原因になります。



電源はAC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

それ以外でのご使用は、発熱、発火の原因になります。



ワインの入れ替え等で電源を切った場合、再び電源を入れるのは10分以上経ってから行なう

電源スイッチは、短時間(数秒から数分)内に何度も操作するとコンプレッサの故障(強制停止等)につながります。



長期間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。



湿度が常時75%以上の場所、水のかかる場所への設置はさける

絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



廃棄処分するときは、家電リサイクル法に基づいて行ってください



万一の感電を防ぐために原則アースを取り付けてください



なるべく施錠してください

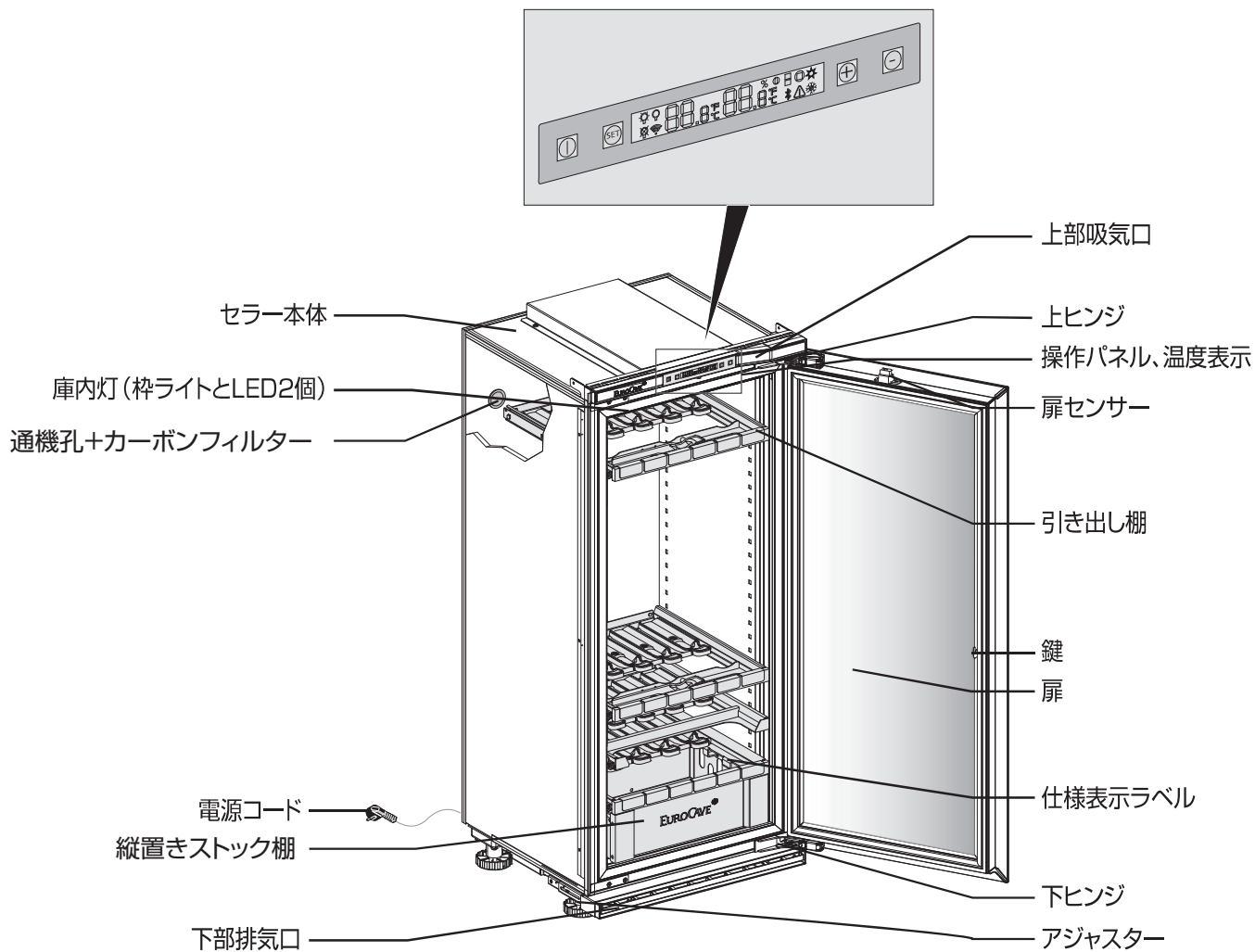
地震等で揺れた際の転倒を防止します。



窓際や直射日光の当たる場所には設置しないでください

庫内温度が設定温度まで下がらない、および結露水が過剰に発生する場合があります。
また、ガラス扉にも結露が発生する場合があります。

各部の名称



付属品

- 取扱説明書(本書)
- 電源コード(出荷時に本体装着済)
- カーボンフィルター(出荷時に本体装着済)
- 庫内用タオル、拭きタオル
- 鍵2個セット
- フックラベル(棚の持ち手にかけてお使いください)
- フックラベル記入ペン
- 保湿材
- 設置施工マニュアル、設置用部品

■電源とアース

付属の電源コードにはあらゆる電気ショックを想定してアース付の電源プラグを採用しています。ご使用の際にはアースの取り付けをおすすめします。

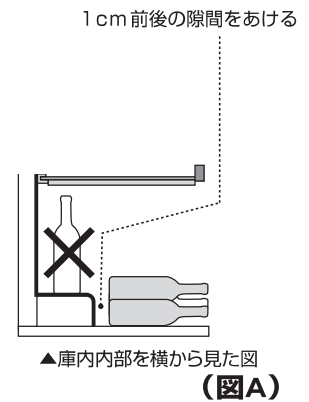
■ワインボトル収納時のご注意

⚠️注意

- **ボトルなどが庫内奥の壁又はひな壇に絶対にあたらないようご注意ください。(図A)**

ボトルやボトルに巻いている紙・ラップなどが奥の壁又はひな壇に接触すると、冷却された結露が接触した部分につき、ワイン自体を凍結損傷させたり、ラベルを濡らしてしまうことがあります。

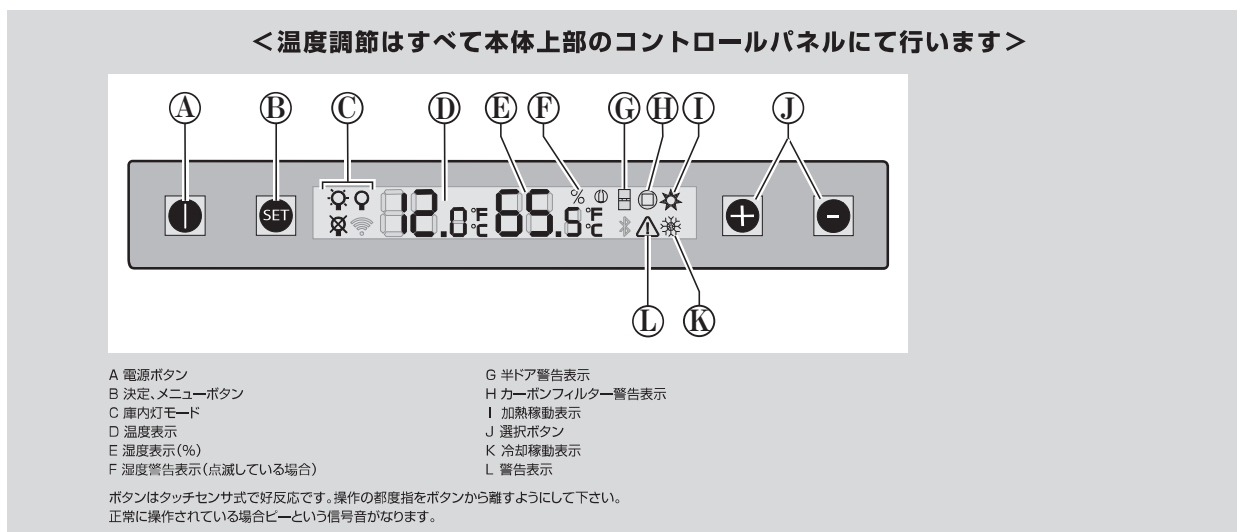
- セラーの高さ全体にボトルを配分してください。すべてのボトルをセラーの上部や下部だけに置くことは避けてください。転倒の原因になります。
- **危険ですので、引き出し棚にはボトルを積み重ねないでください。**
- **同時に2枚以上の引き出し棚を引き出さないでください。ボトルとドアの重みで本体が転倒する恐れがあります。**
- **揺れによる転倒防止のため、なるべく施錠してください。**



■ワインセラーを稼働させる

I. セラーの稼働と温度調節

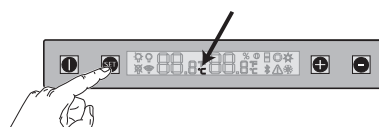
1. 設置後48時間たってから、電源ボタン **I** を3秒程長押しして起動させます。
(電源を切るときも、電源ボタンを3秒程長押しします)
庫内温度が表示されます。



ワインセラーを稼働させる

<°C(摂氏)で設定温度を調整する>

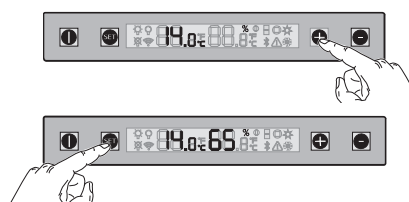
2. **SET** ボタンを3秒間押しすると、°C表示します。



3. **SET** ボタンを押すと、設定温度が点滅表示します。



4. 温度が点滅している間に **+** / **-** のボタンを押して、お好みの温度に設定を変更してください。
8秒操作をしないと、表示は自動的に庫内温度に戻ります。
熟成貯蔵のための温度は9~15°Cが理想とされています。





5. **SET** ボタンを押すと新しい設定が有効になり、表示は庫内温度に戻ります。
初期設定は14°C(貯蔵の理想温度)ですが、5~20°Cの範囲内で調節することができます。

※8°C未満に設定してご使用する場合、温度・湿度・通気等の環境によってはセラー庫内の奥壁が凍りつき、設定温度まで冷却できない場合がございますのでご注意ください。

また、ドアガラスは外気温の影響を受けやすいため、庫内の冷却温度との差により結露することがあります。その際は庫内の設定温度を上げてください。そうすることで外気温との差を減少させ、ドアガラスの結露はある程度解消されます。長期外出の際ははしたった結露で床を傷めないような対策をしてください。

<加熱稼働表示 ・冷却稼働表示 について>

ヒーター稼働時は加熱稼働表示 、コンプレッサー稼働時は冷却稼働表示  が、コントロールパネル上に点灯します。両方稼働していない時(設定温度と庫内温度が近い時)は、どちらの表示も点灯しません。

 **注意**

正しく機能するために、ワインセラーは12~30°Cの部屋に置いてください。
設定温度を変更してから庫内温度が設定値になるまでしばらく時間がかかります。

<°F(華氏)で設定温度を調整する>

6. **SET** ボタンを3秒間押すと、°C表示します。
7. **−** ボタンを1回押すと°F表示します。
8. 次に **SET** ボタンを押すと、設定温度が点滅表示します。
9. 温度が点滅している間に **+** / **−** のボタンを押して、8秒以内でお好みの温度に設定を変更してください。8秒を超えると、表示は自動的に庫内温度に戻ります。
10. **SET** ボタンを押すと新しい設定が有効になり、表示は庫内温度に戻ります。

II. 湿度表示

- 庫内の湿度がディスプレイに表示されます(平均値)。理想の湿度は50%以上です。
- 庫内の湿度を上げたい場合は、水を含ませた保湿材を庫内底面へ設置してください。

※ 9~15°C以外の温度設定をした場合、湿度表示はされません。



Ⅲ. 庫内灯の調節

- 紫外線を含まないやわらかな光ですので、ワインの保存に影響はありません。
- 連続使用でも追加消費電力は1時間あたり7W以下です。
- 庫内の灯りを一斉に操作します。個別の設定はできません。

⚠注意 絶対に直接光源を見ないでください。目を傷めるおそれがあります。

- 庫内灯のつけ方は3通りに切り替えができます。



・常時点灯モード
(ドアの開閉にかかわらず、常時点灯します)



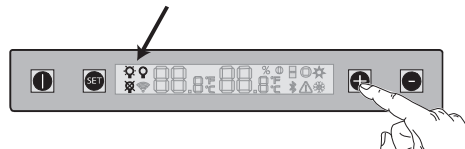
・常時消灯モード
(点灯しません)



・ドア開閉時点灯モード
(ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します)

1. **SET** ボタンを3秒間押します。(°C表示します)

2. **+** ボタンを1回押して、庫内灯メニューにします。



3. **SET** ボタンを押し、**+** / **-** で好みの庫内灯モードを選択します。

4. **SET** ボタンで決定します。

I. 温度警告表示

セラーの庫内温度が**設定温度に対して24時間以上±4℃以上の差が出ると**、警告のアイコンが表示されます。

「LO」か「HI」が表示されます。

温度が±4℃の範囲に戻らなければこのアイコンは表示され続けます。
※温度警告のアイコンは以下の場合にも表示されます。

● ドアがきちんと閉まっておらず、庫内温度に影響したとき

ドアを閉めしばらくすると庫内温度は安定し、アイコンは消えます。

● ドアのパッキンが傷んでいるとき


ドアの密閉が悪くなり、庫内より高い温度の外気が多量に侵入し、設定した温度の範囲を超えてしまうことがあります。その際にはアイコンが表示されます。

● 直前に多数のボトルを収容されたとき

設定温度になるまで時間がかかりますので、少しお待ちいただき改めて温度を確認してください。

これらの場合以外で警告アイコンが表示される場合は、「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、それでも改善されない場合はお買い上げ販売店にご連絡ください。

II. 半ドア警告表示

ドアが開いている際に  が表示されます。

● ドアを閉めるとアイコン表示は消えます。

● ドアが開いたまま数分経過すると  が表示され冷却が止まりますのでご注意ください。

III. カーボンフィルター警告表示（警告表示と残日数表示）

カーボンフィルターは1年に1度交換することをおすすめします。

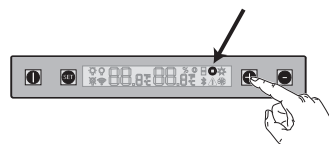
 が表示されます。

使用開始後1年を過ぎると表示されます。

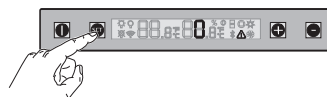
カーボンフィルターを交換したら次の手順で残日数カウンターをリセットしてください。

1. **SET** ボタンを3秒長押しする。

2. **+** ボタンを2回押して、カーボンフィルターのマークにします。



3. **SET** ボタンでカーボンフィルターのカウンターを表示させます。
(カーボンフィルター交換までの残日数が表示されます)



4. **+** ボタンで365に設定します。



5. **SET** ボタンを押して決定します。

1・2・3の工程でいつでも残日数が確認できます。電源ボタンでメインメニューに戻ります。

IV.ディスプレイ消灯の設定

- ・ディスプレイを消灯するには、電源ボタンを短く1度押してください。
 - ・ディスプレイ消灯中もセラーは稼働します。
- ※ディスプレイ消灯を解除する際はもう一度電源ボタンを短く1度押してください。
※警告表示が出ている場合(半ドア警告表示除く)ディスプレイ消灯モードに設定できません。

V.湿度警告表示(設定温度が9~15℃の場合のみ)

96時間以上庫内湿度が50%以下になると

 が点滅して、同時に  が表示されます。

湿度が50%以上にならない限り、アイコンは点滅し続けます。
湿度を上げるには、下記の「保湿材の使い方」をご参照ください。

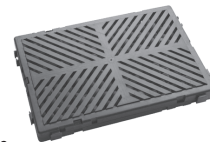
<保湿材の使い方>

右記の保湿材に水を含ませ、庫内最下段のグリル棚の下に置きます。

- ① バケツ等に水をはり保湿材をケースごと浸してゆすぐか、流水で表面についている茶色い粉を洗い流す。
- ② 保湿材を水に10分程度浸す。
- ③ ひき上げて水をきる。
- ④ 庫内最下段のグリル棚の下に置く。

※保湿材のケースは開けないでください。

※水を補給するときは、①~③を行ってください。



逆に湿度が高い時は、セラー庫内底面にタオル等を敷いてください(12ページ参照)。

VI.温度センサー異常警告表示

温度センサーが故障した場合、アイコンが表示されます。

Erl が表示されます。

トラブルが解決されない限り表示され続けます。
この場合、速やかに**お買い上げ販売店にご連絡ください。**

VII.湿度センサー異常警告表示

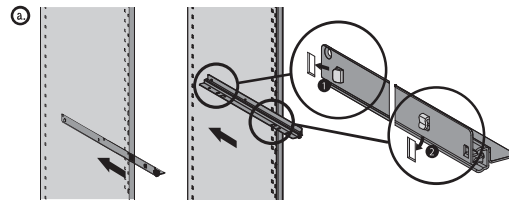
湿度センサーが故障した場合、アイコンが表示されます。

Erh が表示されます。

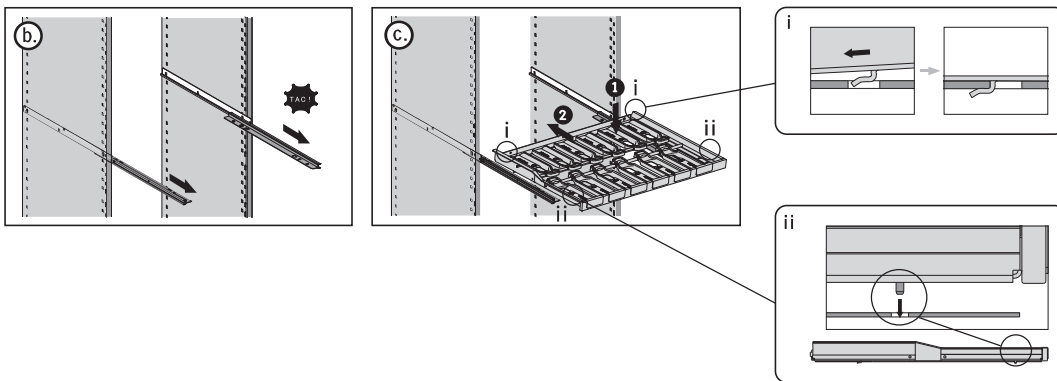
トラブルが解決されない限り表示され続けます。
この場合、速やかに**お買い上げ販売店にご連絡ください。**

I. 引き出し棚のレールの取り付け方・取り外し方

- ①左右のレールをそれぞれ庫内側面パネルの穴に水平に当て、レール奥の壁面側フック(図a-①)を庫内奥の穴に差込み、レール手前の壁面側フック(図a-②)を庫内手前の穴に上から垂直にしっかりと差し込みます。



- ②レール内側のスライドバーを手前に引き出し(図b)、棚板を乗せます(図c)。棚板左右iの位置にある下向きのフックをレール内側のスライドバーに配置した四角い穴に入れ、奥へ滑り込ませて固定します。(図i)。続けて棚板手前下側の丸い突起を、スライドバーの丸い穴に差込み固定します。(図ii)。本体から棚をはずす際は、逆の手順となります。棚板手前を持ち上げ、図iiの突起を穴からはずしてから棚板を手前に引き、棚板奥の下向きフックをスライドレールからはずします。



※棚板のずれや落下を防ぐため、棚板を奥へ収容する前に、必ず右図iiの突起をスライドバーの穴に差込み固定してください。

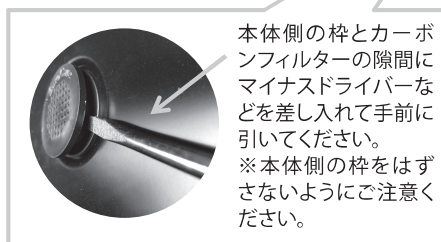
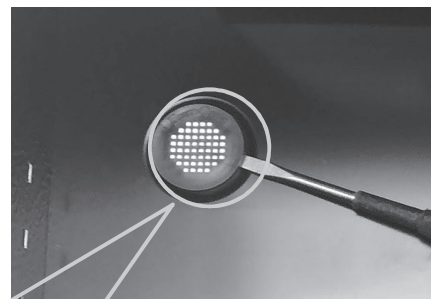
■日頃のお手入れについて

I. カーボンフィルターの交換

カーボンフィルターの脱臭効力は**約1年**です。
フィルター内の活性炭が劣化し固まると、通気を妨げることにも
なりますので、**1年に1度の定期交換をおすすめします。**

作業手順

- ①カーボンフィルターを引き抜き、取りはずす。
はずれにくい場合はマイナスドライバーなどを使って、てこの原理
で少し持ち上げると、はずしやすくなります。
- ②新しいカーボンフィルターを差し込む。
交換用のカーボンフィルターの購入はお買
い上げ販売店までお問い合わせください。
- ③カーボンフィルター残日数のカウンターを
リセットします(9ページ参照)。



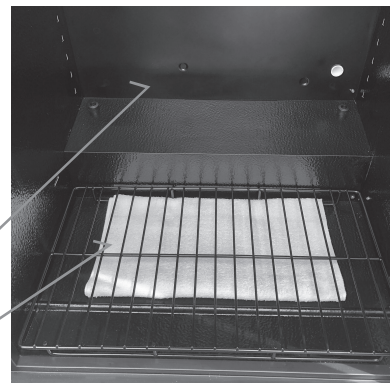
II. タオルの交換

- 結露水は、庫内の排水パイプから本体背面の排水受け皿へと流れて蒸発しますが、設置環境や季節により庫内底面に結露水が多量に溜まる場合もございます。そのため、6月～9月頃の高湿な時期には、庫内の湿度が多湿の状態になりやすいので、セラー庫内底面にタオルを敷き、庫内の水分を吸い取るようにしてください。その際にタオルは底面のひな壇にはかけないようにしてください。3日に1度程度の庫内点検をしていただく際に濡れていればタオルを交換してください。室温が高くなる時は、設定温度を上げて室温との差を縮めてください。



このアルミパネルには絶対に布やワインボトル等を当てないでください。結露が激しくなり、氷付きの原因になることがあります。

グリル棚下の土手の奥側にタオルを敷いてください。



III. セラーの清掃

- 半年に1回程度は電源スイッチを切ってボトルを出し、庫内を掃除してください。拭き掃除で十分ですが、洗剤を使う場合は中性洗剤を薄めてご使用ください。

■故障かな？と思ったら

下記の対処で状態が改善しなければ、お買い上げ販売店または当社へご連絡ください。
保証とアフターサービスについては16、17ページをご覧ください。

故障かな？	考えられる原因	対処の仕方
電源が入らない。	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーが落ちていないかご確認ください。
	ご使用のコンセントに十分な電圧が供給されていない。または、コンセント内部で断線している。	ワインセラーでご使用のコンセントに他の電気器具で通電しているかご確認ください。またはワインセラーを他のコンセントで通電をご確認の上、ご使用ください。
冷却稼働表示が点灯していない。コンプレッサーの稼働音が聞こえない。コンプレッサーが故障して冷却していないのでは？	温度設定数値とデジタル温度表示の数値が近くなっている(設定数値の±2℃の範囲内)。	左記のような状態の場合は冷却稼働の必要がありませんので、コンプレッサーは停止し、冷却稼働表示のアイコンは点灯しません。故障ではありませんので、対処の必要はありません。
	半ドア警告表示が点灯している。	ドアをしっかり閉めても半ドア警告表示が消えず、コンプレッサーが稼働しない場合は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
冬季になって、今までより湿度が低くなっている。	低温少湿の場所に設置すると、庫内の湿度もそれに伴い低くなります。冬季になり、空気が乾燥しているために、セラー内へ取り込む空気も湿度が低い状態になっています。また無人の部屋などで空気の入れ替えが少ない状態であるとか、外気温と庫内温度の差が少なく、コンプレッサーの稼働頻度が少ない場合は庫内奥壁への結露作用が低くなり、湿度が低くなることも考えられます。	水を含ませたタオルを庫内底面に敷くと、庫内の湿度を上げる事ができます(7ページ参照)。
夏季で結露水が多いが湿度表示が変わらない。	設定温度が低い、もしくは室温(ワインセラー設置場所)が高いため冷却が止まらない。 冷却が止まらなると表示湿度が更新されません。	設定温度を上げるか、室内の温度を下げて様子を見てください。改善されない場合は、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
氷りつき(霜)が激しい。	設定温度が低い、もしくは室温(ワインセラー設置場所)が高く、冷却が止まらない。	氷や霜がつきすぎたときは、必ず電源を落として溶かしてください。アイピック等鋭利な道具を使用すると、庫内奥の壁が傷つき、可燃性ガスが漏れる恐れがあります。また、ドライヤーなど電気機器を庫内で使用すると、可燃性ガスに発火するなど、事故発生の恐れがあります。

故障かな?	考えられる原因	対処の仕方
<ul style="list-style-type: none"> • ボトルのラベルが濡れている。 • ドアまわりに水滴がつく。 • 氷りつきが激しい。 • 庫内やドアガラスの結露が激しい。 	<p>ドアパッキンの劣化や、密着が悪い等でドアが完全に閉まっていないと、外気が庫内に過剰進入し庫内の冷氣との温度差によって結露する場合があります。</p>	<p>ドアと本体との間に何か挟まっていないか、ボトルがドアに当たっていないか確認し、ドアをしっかり閉めてください。パッキンが劣化しているようであれば、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。</p>
	<p>庫内奥壁の裏側には冷却配管が内蔵されており、例えば奥壁は氷が立っているような状態です。奥壁にボトルの一部やラベル、ボトルに巻いている紙やラップが当たるとそこから結露が始まり、奥壁の氷りつきを誘発することがあります。</p>	<p>棚に置かれたボトルやボトルの包材、最下部のボトルが庫内奥の壁またはひな壇に当たっていたら、ボトルを壁より1cm程離してください(6ページ参照)。</p>
	<p>カーボンフィルターの活性炭の効果は約1年続きますが、劣化するとフィルターからの換気が悪くなる可能性があります。</p>	<p>約1年ごとにカーボンフィルターの交換をおすすめします(12ページ参照)。</p>
	<p>設定温度が低い。 ドアガラスは外気温の影響を受けやすいため、庫内の冷却温度との差により結露することがあります。</p>	<p>庫内の設定温度を上げてください。そうすることで外気温との差を減少させ、ドアガラスの結露はある程度解消されます。夏季などワインセラー庫内の設定温度と室内の気温差が大きくなるとガラスドア面に結露が発生しますので床面が濡れないよう拭き取ってください。</p>
	<p>高温多湿な場所に設置している。</p>	<p>現在の場所に空調器、換気を設けてください。</p>

■こんなときには（運搬・停電などに際してのご注意）

I. 運搬するとき

- 移設する際は、お買い上げ販売店へお問い合わせください。

II. 停電のとき

- ドアの開閉を少なくしてください（外気の進入を防ぐため）。
- 庫内に氷をたくさん入れた容器を入れておくと、温度が上がりにくくなります。
- 停電から復旧したら、正常に運転しているか確認してください。

III. 長期間使わないとき

- 高温多湿でない場所・床が丈夫で水平な場所・換気がなされる場所に保管してください。
- 庫内を清掃した後、カビやにおいを防ぐため2～3日ドアを開けて乾燥させてください。

■保障とアフターサービス・廃棄処分について

1. (a)本製品の保証期間は納入日およびお買い上げ日より冷媒関係は満5ヵ年、その他電子機器パーツ・造作関係は満1ヵ年です。その期間内の工作上の欠陥による故障・損傷につきましては当社(日仏商事株式会社)または販売店にて無償修理いたします。
(b)保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経費(修理先までの交通費・出勤費・修理技術費)、または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。
2. 次のような場合は保証期間内においても有償修理とさせていただきますのでご了承ください。
有償内容は前文1.(b)と同等です。
 - (a) お客様(ご使用者)による使用上の誤りおよび修理や調整・移動による故障または損傷
 - (b) 天災地変による故障または損傷
 - (c) 排水、熱源導入等の不備による故障または損傷
 - (d) 本体に不適切な環境への設置による故障または損傷
3. ワインセラーの改造、分解が行われた場合は、修理対応致しかねますので、予めご了承ください。
4. 譲渡されたワインセラーにつきましては、保証書のご提示が無い場合、原則、修理対応はいたしかねますので予めご了承ください。
5. **本体故障による内容物(庫内商品)の損傷・劣化についての補償はいたしませんので、予めご了承ください。**
夏季には3日に1度、その他の季節は週に1度、庫内の温度と庫内背面パネルの結露の状態を確認してください。

I. 保証書(別送)

ユーロカーブは適正なカスタマーサービスを提供させていただくために、恐縮ながら保証書を添付しておりません。

同梱の「**保証書情報登録のお願い**」をご一読の上、**本製品納入後10日以内**に保証書情報の登録をお願い致します。

弊社のカスタマーサービスシステムに登録終了後、お客様宛に保証書をお届けいたします。
お手元に届きましたら内容をよくお読みいただき、本書と一緒に大切に保管してください。

II. 修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」にしたがってお調べください。それでも異常がある場合にはご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理依頼の連絡をしてください。

修理代金の構成内容は、上記1.(b)と同じです。

III. メンテナンスに際して

作業のためのスペースを確保していただくようお願いいたします。

また、作業前後のセラーからのワインのお取り出し、および再収納はお客様にてお願いいたします。

IV. 保証期間

保証期間はお買い上げから1年間です。また、冷媒循環回路(コンプレッサー・冷媒配管等)は5年間です。アフターサービスについてご不明な場合、修理のご相談やご不明な点はお買い上げ販売店へお問い合わせください。

V.保証期間中の修理

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い、当社またはお買い上げ販売店が出張修理させていただきます。

VI.保証期間後の修理

保証期間後は有償修理とさせていただきます。詳しくはお買い上げ販売店へご相談ください。
保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経費（修理先までの交通費・出勤費・修理技術費）、
または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。

- 修理の際には保証期間の内外にかかわらず、以下のことを予めご連絡ください。

- ・ 型式(別送の保証書に記載)
- ・ 製造番号(別送の保証書に記載)
- ・ お買い上販売店
- ・ お買い上げ日
- ・ お名前・おところ・電話番号
- ・ 故障の状況(できるだけ詳しく)

VII.廃棄処分について

- ワインセラーを廃棄する際は、必ず家電リサイクル法に基づいて処理を行ってください。
- ユーロカーブのいくつかの部品は再利用可能なものを使用しています。廃棄方法がご不明な場合はお買い上げ販売店もしくは弊社までお問い合わせください。
- 廃棄される際にはお子様が入ったりしないように、必ず施錠し、電源コードを抜くか切断して使えないようにしてから処分をしてください。

VIII.その他・ご注意

この取扱説明書に書かれた内容は、予告なしに変更することがあります。

- 本書に書かれている通常以外の特別な使い方をした場合、保証はいたしません。
- いかなる場合においてもワインセラー本体、付属品以外の保証はいたしかねます。
- この取扱説明書のすべて、或いは一部分のコピー、複製、または翻訳は、すべてユーロカーブ社及び日仏商事株式会社の予め書面による同意がなければ厳禁とします。

仕様

INSPIRATION

型 式	収容本数	寸法(mm)			棚の枚数		重量(kg)		容量(L)	使用可能 外気温(°C)	定格消費電力 (W) 50/60Hz
		W	D	H	MB	MBK	本体	収容時*1			
S	28	594	597	810~880	2	1	69	106	94	12~30	64/70
M	58	594	597	1320~1390	7	1	102	178	182	12~30	73/82
L	88	594	597	1820~1890	12	1	136	251	273	12~30	78/87

AC100V単相 50/60Hz アース取付け フォーク端子 冷媒R600a(インブタン) *1 長さ30cm、直径7.5cm、重さ1.3kgのボルドーボトルでの均一換算。
製造国 フランス



冷媒には可燃性ガス
R600a(インブタン)を
使用しています。

様々なタイプの収容棚



引き出し棚(MB)

様々なタイプのボトルに
対応します。



縦置きストック棚(MBK)

前面に最大4本まで立てる
ことができます。

※デザイン、仕様、カラーなどは予告なしに変更することがあります。

ユーロカーブ総輸入元



本 社 〒651-0087 神戸市中央区御幸通5-2-7 TEL 078-265-5840 FAX 078-265-5846
東京事業所 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-20-27 TEL 03-5778-2495 FAX 03-5778-2489
<http://www.eurocave.jp>